ことわざと教訓話 NO.1

ᔕᔕ

［ことわざと教訓話］ NO.1 著者：大和武史

ᔕᔕ

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

★今回のことわざ：断機の戒め
（だんきのいましめ）

★意味：孟子が学業半ばで苦学をやめて師の元を離れ帰宅したとき
母親は織りかけの機の布を刀で断ち切って見せ孟子を戒めた
いう中国の故事から、いったん志した学業の道は途中でやめて
しまっては意味がないこと。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

★今回の教訓話：三日坊主

皆さん、こんにちは。大和武史です。今回からこのメルマガは
「幸福への招待状」と「ことわざ・格言から人生の教訓を学ぶ」
を合併してお送りします。

今回は三日坊主についてお話ししましょう。
皆さん、三日坊主というとドキリとするのではないですか。
何かをやろうと決意したけれど三日坊主で終わった経験は誰にでも
あるのではないでしょうか。

継続は力なりという言葉もありますが、継続するということは
大変なことなのですね。また、逆に長く継続している事柄に
ついては、それなりの重みがあるのです。

毎日をただ風の吹くまま暮らすのと、何かをしようとして
暇を見つけてやり抜くのとは、たとえそれが些細なことであっても
本人の精神力の発展にとっては大違いです。

若いうちはいいですが、中年になってくると自分で心がけて
学ぼうとしないと新しい学びの機会は少なくなります。

人生死ぬまで勉強と考えて身近なことから学びを継続していくと
自分自身の器が知らずのうちに広がっていきます。
裸になったときに頼りに出きるのは自分だけです。

自分を磨くために自分が身につけたい教養にチャレンジしましょう。

そして、挫折しそうになったら今回のことわざを思い出して下さい。
「断機の戒め」です。途中で放り出しては何にもなりません。
最後までやり抜くこと自体が貴重なことなのです。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆
∽∽

ことわざと教訓話 NO.2

∽∽

［ことわざと教訓話］ NO.2 著者：大和武史

∽∽
☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

★今回のことわざ：衆口は禍福の門
（しゅうこうはかふくのもん）

★意味：世間の人々の評判の善し悪しで禍いや幸福が左右されることがある。
世評や民間の言説には良く注意しなければならない。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

★今回の教訓話
テーマ：中村官房長官辞任

こんにちは。大和武史です。
とうとう中村長官がスキャンダルで辞任することになったようです。
森首相の内閣支持率も１８％という数字が出ているようですね。

不支持は６０％といいますから、どうしてこんな数字で
首相が継続できるのですかね。

森首相にやめてほしいわけでは別にないのですが、
現役の首相なら５０％は最低支持されてほしいですね。

中村長官は愛人騒動で国会を震動させた結果、
結局辞任するようですね。
スキャンダルは本当だったということでしょうか。

それなら最初から認めればいいのではないでしょうか。
個人的なことですから、別に犯罪でもないんだから、
どうどうと「そのとおりです」と言えばいいと私は思います。

あり得ないとか、絶対ないと言っておいて
ごまかしきれなくなると辞めるという態度は
国民に政治家へ余計な不信感を持たせるだけです。

政治家の言うことは嘘ばかりだと言われて仕方がないですね。
森首相も一時はかばっておきながら写真が出てきて
形勢不利になると一転辞任させるのもどうでしょうかね。

もう呆れてしまいますね。
永田町には愛想が尽きます。本当に。

今回のことわざは、「衆口は禍福の門」というものですが、
まさにこのとおりですね。
スキャンダルで人々に嫌われた中村長官は辞任し、

森首相も不支持が大きくなってきて
今度、大きな失言をしたら辞任ですかね。
政治家にとっては即、衆口は禍福の門ですね。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆
ののののののののののののののののののののののののののののののののののの

ことわざと教訓話 NO.3

ののののののののののののののののののののののののののののののののののの

［ことわざと教訓話］ NO.3　　　　　著者：大和武史

ののののののののののののののののののののののののののののののののののの
☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

★今回のことわざ：砂上の楼閣
（さじょうのろうかく）

★意味：砂の上に建てた建物は不安定で壊れやすい。
外見は頑丈でも基礎が脆弱ですぐ駄目になること。
また、実現不可能なことをいう。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

★今回の教訓話
テーマ：アメリカ大統領選挙
クリントン大統領の任期満了に伴う大統領選挙は
大変なことになってきましたね。
再集計するようであと１週間くらいかかるそうです。

歴史的な大接戦の選挙になりましたが、
ブッシュ氏とゴア氏のどちらがなっても
半数が自分の勢力外の人々であるという意味では
前途は非情に多難であると言えるのではないでしょうか。

最初から必要最低限の勢力しか持たずに
当選したということでもあります。
大統領になってから支持率が上がればいいですが、
苦しいところですかね。

クリントン大統領時代は意外とアメリカにとっては
いい時代でした。
株式市場も史上最高値を更新しましたし、
北朝鮮との親睦や中東での会見など
外交にも手腕を働かせました。

多くの予言者がアメリカの崩壊を予言する中で
クリントン大統領時代はアメリカの（最後の？）
威信が光った時代といえるでしょう。

しかし、このクリントン時代も今、終わりを迎え、
約半数しか支持を持たない大統領が選出されるわけです。
アメリカ没落のシナリオが繰り広げられるのでしょうか。

アメリカ合衆国は今まで世界リードしてきました。
軍事的にも、技術的にも、金融的にも世界の一等国でしたが、
それが既に他の国により地位が危なくなってきています。
何よりの爆弾は内部にあります。

自由、平等の国ですが、そうであるから故に、
犯罪が絶えない、勤勉者が少ない。
家庭崩壊がはやる、非行が蔓延しています。

国民にはもうかつてのような
フロンティアスピリットはありません。
あるのは、不満と贅沢を望む声です。

ブッシュ氏、ゴア氏のどちらがなっても、
アメリカが「砂上の楼閣」にならなければいいのですが。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆
ᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕ

ことわざと教訓話 NO.4

ᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕ

［ことわざと教訓話］ NO.4　　　　　著者：大和武史

ᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕ

★今回のことわざ：無理が通れば道理引っ込む
（むりがとおればどうりひっこむ）

★意味：道理を無視したことが世間に通用するようになれば、
道理にかなったことは行われなくなってしまうこと。
また、緊急避難のためにやむを得ず道理のあることでも
引っ込めることをいう。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

★今回の教訓話

テーマ：森首相の最期？

みなさん、こんにちは。大和武史です。
今日も森首相についてのお話になってしまいました。

自民党の加藤氏がとうとう森首相に退陣を要求して、
政局は一挙に混迷を深めたというところです。

森首相の支持率は下がる一方で、今日のニュースでは８％という
数字が出ていました。

もうすぐ消費税の率になろうかというような数字は
どう考えても尋常ではありませんね。

宮沢氏とか他の閣僚は来年度予算の前の大事な時期に
党内で争うべきでないというようなコメントをしています。
こういう状況に一言申し上げておきます。

まず、時期の問題ですが、予算審議の前ならいけないが
審議の後ならいいというような軽い問題でしょうか。
仮にも内閣総理大臣を誰にするかという問題が予算案よりも
大切でないと考えているのでしょうか。

この意味からいえば、今森首相の支持率が１０％程度
しかなくなった時期に合わせて退陣要求をしている
加藤氏の行動は時期を得ていると言えるでしょう。

次に、党内で退陣要求などは内部分裂のようで
するべきでないという意見については、
同感だと言わざるを得ません。

同じ自民党の議員が同じ党の首相に対して退陣を迫るなどとは
今まで考えられないことですし、内輪もめもいいところです。

それほど、党内で結束していない証明です。
自民党といっても実質は派閥の寄せ集めに名前を付けただけの
政党だということではないでしょうか。

結論として、加藤氏の退陣要求は的を射たものではあるが
自民党がいかに内部分裂しているかを如実に表している
ということですね。

当の森氏は「気にしない」といっています。
いったいどんなことが起きたら気にするんでしょう。
地球が爆発でもしないと気にしないのではないかと思っていまいます。

これからどうなるのかわかりませんが、
はっきり言えることは、１０％程度の支持率では
一国の主は務まらないということです。
首相を続けるなら続けるでいいですが、ならば５０％位に
支持率を上げるように努力をし、それができないなら
自ら辞めるべきです。

誰に言われるからでもなく、自らの政治家としての
評価として支持率を受け止め、その評価に従うべきでしょう。

以上が、「道理」です。
これを無視して総理を続けるならそれは「無理」であり、
今回のことわざのとおり、「無理が通れば道理は引っ込む」のです。

ことわざと教訓話 NO.5

ᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓ

［ことわざと教訓話］ NO.5 著者：大和武史

ᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓ

★今回のことわざ：敗軍の将は兵を語らず

（はいぐんのしょうはへいをかたらず）

★意味：敗れた側の将軍は自分の兵法について語ってはならないし、
また語るものではない。自分の失敗したことについて、
未練がましく語ってはならない。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

★今回の教訓話

テーマ：内閣不信任案否決

こんにちは。大和武史です。
内閣不信任案は結果的に否決されましたね。

加藤氏が一生懸命工作して、きわどいところまで行ったのですが、
結果的には加藤派と山崎派は欠席ということになり
反対多数で否決されることになってしまいました。

前回のことわざの「無理が通れば道理が引っ込む」を地でいくような
結果になってしまったのは残念です。

加藤派、山崎派あわせると４０名以上になり本来なら
賛成多数で可決されるところだったのでしょうが、
賛成する議員は自民党から除名にするという脅し文句？に
負けた格好ですね。

野党に水をかけた人など話題にする値打ちもありませんから、
ここで、今回のことわざを加藤氏に送ります。
「敗軍の将は兵を語らず」です。
何故負けたかというと、はっきり言えば裏切られたからですね。

でも、裏切られたなどと考えるよりも前向きに取り組んだ方が
良いですね。私個人としては自民党などに未練など持たずに
自ら離党してほしいぐらいですが、政治には駆け引きがありますから
今回は、「蛇の生殺し」のような結果でしたが、
これで終わりではなく、次に機会を伺ってほしいものです。

１０％台の支持率しかない、そんな国民に支持されない総理を

そのままにしていいと思う人たちの集まりが自民党なら、
そんな内閣をそのままにするのではなく、自然な姿へ近づけるのが
加藤氏らの使命かも知れません。

森首相が自ら反省し、国民の支持を上げていくような
行政をしていくならいいですが、そうでなく、いつまでも
無理を通そうとするなら、何とかして加藤氏らにがんばってほしいと
思います。期待しましょう。
こんな事でもないと、今の政治など何も面白いことがありません。

ᔓᔕ

ことわざと教訓話 NO.6

ᔓᔕ

［ことわざと教訓話］ NO.6　　　　　　著者：大和武史

ᔓᔕ

★今回のことわざ：冬来たりなば春遠からじ
（ふゆきたりなばはるとおからじ）

★意味：寒い冬が来れば暖かい春はすぐその先だの意から、
辛いこと、厳しいことがあっても、それさえ耐え抜けば
楽しいときもすぐやってくるということ。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

★今回の教訓話

テーマ：冬の到来

こんにちは。大和武史です。
今回は冬に時代についてお話しします。

人生には季節があります。
春、夏、秋、冬。人生という期間で見たときの季節、
あるいは短期的に仕事や学業などについてみたときの季節、

いずれにしても、自分が今、どの季節にいるのかと
考えてみて下さい。

自分が今、春や夏にいるなと思う人は幸いです。
暖かい春や情熱的な夏の季節を生きていると思える人は

仕事や家庭やその他、うまくいっているという事でしょう。

なるべく長く、またその季節を心地よく過ごせるように
心がけましょう。

しかし、秋や冬に時代にいると感じられる人には
今は厳しい時代ですね。

人生は必ずしも、順風満帆というわけにはいきません。
時には挫折し、時にはこころを悩ませるときも必要なのです。

冬があるから、春があるし、夏があるのです。
地獄があるから、天国がある。寒さがあるから、暖かさもある。

すべてのものは総体的です。表があるから裏があるように、
人生も高みもあるけれど沈みもあります。

冬の時代に思うべき事は、冬を楽しむことです。
冬には冬しかできないことがあるはずです。

たとえば、スキーをしたり、野球選手は自主トレで筋力を鍛えます。
自分の人生の冬の時代には盛夏にはできないことがあるはずです。

自分を見つめてみましょう。得意なとき、好調なときには
自分が見えないのです。低調なとき、沈んでいるときこそ、
自分をしっかりと見つめるときです。

自分を知らずにどうして成功することが出きるでしょう。
まず最も身近な存在を研究するべきです。それが自分です。

自分を知れば、戦法も出てきます。作戦が立てられます。
そもそも、今が冬の季節だと分かること自体が、
もう春がすぐそこに来ているということなのです。

「冬来たりなば春遠くからじ」を信じてがんばりましょう。

ことわざと教訓話 NO.7

［ことわざと教訓話］　NO.7　　　　　　著者：大和武史

∽∽∽

★今回のことわざ：瓢箪から駒が出る
（ひょうたんからこまがでる）

★意味：瓢箪の中にあるはずのない駒が飛び出したの意から
意外なものが意外なところから出てくること。
また、思いがけないことが事実となること。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

★今回の教訓話

テーマ：私のホームページがＭＳＮで紹介されました

皆さん、こんにちは。大和武史です。
１２月１２日から、なんとＭＳＮのホームページに
私のＨＰが紹介されています。

「検証；２０世紀の大予言」というタイトルで
厳選！お勧めサイトとしてあげられているうちの一つに
「世紀末に甦る三人の大予言者達の預言」というタイトルで
私のホームページが紹介されました。

妙にアクセス数が増えたなあと思っていたら、
まさかＭＳＮに紹介されていたとは。
まあ、こんな事もあるのですね。

本当に、「瓢箪から駒が出る」という感じです。
とってもラッキーでした。

このホームページ、自分でいうのも何ですが、
結構奥が深いんですよ。
サブページが２つありまして、デジタル本なんかも無料で
載せています。
よければ、訪問してみて下さい。アドレスは下にあります。

アメリカでは、とうとうブッシュさんが当選したようですね。
世界のリーダーとしてのアメリカをいつまで守れるでしょうか。
ブッシュさんの手腕をお手並み拝見というところです。

日本は、森さんが無理を通して二次内閣を組閣しました。
橋本さんと宮沢さんの元首相を大臣とした内閣です。

任期の無さを大臣の知名度でカバーしようとしたのですかね。

もういい加減、身を引いてほしいですが。
この森首相も、ひょっとしたら
橋本さんを大臣に起用して「瓢箪から駒が出る」ように
内閣の支持率が上がることを期待しているのでしょうか。

ᔓᔕ

ことわざと教訓話 NO.8

ᔓᔕ

［ことわざと教訓話］ NO.8　　　　　著者：大和武史

ᔓᔕ

★今回のことわざ：一日の計は朝にあり、一年の計は元旦にあり
（いちにちのけいはあさにあり、いちねんのけいは
がんたんにあり）

★意味：一日の計画は朝のうちに立て、一年の計画は元旦に立てるべきだ。
物事は何事も最初が肝心だということ。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

★今回の教訓話
テーマ：新年を迎えるにあたって
皆さん、こんにちは。大和武史です。
このマガジンは大晦日に書いています。
今年も今日で終わりになりました。

皆さんにとって、今年はいい年でしたでしょうか。
来年こそはと思っている人もいるでしょう。
新年を迎えるに際して、思うところを書いてみたいと思います。

今年があまりいいことがなかったと思われる方は
去年の年頭にどういう行動をしていたかを思い出しましょう。
神社へ願掛けに行って、何をお願いしたでしょうか。

今回のことわざにあるように一年の計は元旦にありという
ことは、今年一年の計画、目標は元旦にあらかじめ決めておく
ということです。

目標がなくては、実践も結果もありません。
今年を充実したものにしたいと望むなら、目標をまず設定すべきです。

これが達成されたら、最高という目標を設定して、
その実現に努力する事によって結果がもたらされます。

必ずしも、結果は願望が成就しないかも知れませんが、
何も願わず、何も努力もせずに、過ごした一年と
目標を持って努力した一年が同じ価値であるはずはありません。

努力した分だけ必ずあなたは進歩しています。
聖書に、「求めよ。さらば与えられん。」という言葉があります。
何も願わずに受け身で生きていては幸福はやってきません。

求めることです。強く求めることによって、
結果が引き寄せられてきます。ただし、本人の努力や周りの
環境によって結果は変化しますが。

一年の計は元旦にあり。
さあ、２００１年をどんな年にするか計画をたてましょう。
今年一年のご愛顧に感謝いたします。来年もよろしくお願いします。

∽∽ことわざと教訓話 NO.9
∽∽

［ことわざと教訓話］ NO.9　　　　　著者：大和武史

∽∽

★今回のことわざ：朱に交われば赤くなる
（しゅにまじわればあかくなる）

★意味：人間は交際する相手によってどんなにも変わるということ。
人間は環境によって変わるものである。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

★今回の教訓話

テーマ：少年の非行問題

大和武史です。皆さん、あけましておめでとうございます。
本年もよろしくお願いします。

今年最初のテーマにしては少し暗いですが、
少年の非行問題について考えてみたいと思います。

去年は少年の犯罪が世間を騒がせましたね。
バスジャック事件や親殺しや恐喝など

数えられないくらいです。

こうしたことから、急遽少年法の改正もされました。
こんな少年の非行は、いったい何が原因なのでしょうか。

その大きなものに、今回のテーマである、
「朱に交われば赤くなる」ということがあるように思います。

人間は一人では悪いことはできません。
人と人との関係によって初めて悪が生まれてきます。
対人関係は少年にとって社会を映す鏡なのです。

家庭での関係や学校での人間関係が
恵まれた子供には非行はありません。

対人関係が悪化したことが直接、非行へのきっかけになります。
特に、類は友を呼ぶという法則があり、
非行をするような子はそんな子ばかりでグルーピングします。

朱に交われば赤くなり、もう白くはなかなか戻れません。
朱に交わらせないことが親や先生の監督責任でしょう。

少年にはまだ自分の人生にとって好ましい方を
選択して行くだけの力がありません。
感情に負けてすぐ、自暴自棄になったり、
自殺願望を持ってしまいます。

監督責任のある人がしっかりするべきなのです。
世間に、少年犯罪が拡大していることは
監督責任のある人がしっかりと監督していないという
事に他なりません。

２１世紀にはこうしたくらい犯罪が激減していくことを
祈りつつ、今回のテーマを終わることとします。

このメルマガは世相を映していますので、
暗いテーマから始まりましたが、これから
どんどん社会が明るくなっていくことを祈念します。

ᔓᔓ

ことわざと教訓話 NO.10

∽∽

［ことわざと教訓話］ NO.10　　　　　　著者：大和武史

∽∽

★今回のことわざ：笛吹けども踊らず
（ふえふけどもおどらず）

★意味：新約聖書の言葉で、人を踊らせようと笛を吹いてみても
誰も踊らない意。
いろいろと策を講じて人を誘い込もうとしても
誰も応じないことをいう。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

★今回の教訓話

テーマ：公共事業

こんにちは。大和武史です。
今回は公共事業について考えてみたいと思います。

今、公共事業ほど無駄なものがあるでしょうか。
もちろん、公共事業そのものが無駄だというわけでは
ありませんが、その予算の多さに比べて効果があまりない。

いわゆる、費用対効果の観点で公共事業は最悪の部類に
入るのではないでしょうか。

かつては、高規格の道路や公共施設などが整備されることにより
住民が暮らしが楽になり、便利になっていたわけですが、
最近は公共事業は社会資本を整備するために行うのではなく、

景気浮揚のためにやっているのです。そして、それも大した
効果を上げていません。ただ、止めることができないだけですね。

建設業界の圧力や、景気をかえって悪くするのが怖くて
止めることができないのです。

今年もかなりの補正予算を公共事業に投資していますが、
景気浮揚のために必要でもないところに道路を建設したり
どうでもいい施設を造ったり、

もう、うんざりです。

６６６兆円の累積債務を抱えているのに、不要な予算を
国債を発行してまでなぜ消費するのでしょう。

建設省や運輸省などが省庁の再編で統合されましたが、
これで各省庁のシェアの争いがなくなり、
本当に必要なだけの予算要求になってくれればいいのですが。

今、はっきり言って公共事業に必要な額は
予算額の半分もあれば十分だと思います。
公共事業の予算を半減すべきです。

そして、そのお金で少しでも国債を償還するべきですね。
これだけ莫大な借金を抱えていながらまだ、国債を発行する
なんてばかげてますよ。

今回のことわざの「笛吹けども踊らず」とは
まさに、公共事業の予算のことでしょう。

ことわざと教訓話 NO.11

［ことわざと教訓話］　NO.11　　　　　　著者：大和武史

★今回のことわざ：鳴く猫鼠捕らず
（なくねこねずみとらず）

★意味：鼠を捕るのは猫の仕事。
人間でも口数の多い人に限って仕事をしない。
実行が伴わないこと。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

★今回の教訓話
テーマ：実力をつける

こんにちは。大和武史です。
今回は実力をつけるというテーマでお話しします。

世の中には、実力もないのに大きな顔をしている人がいます。
あなたの周りにもきっといるはずです。

そういう人たちの特徴は、いざというときには
頼りにならないということです。

本当に実力のある人は、いざというときこそ本領を発揮します。
的確な判断で難題を解決したり、
非常時に躊躇なく行動したり、

普段ではわからない一面が表れるものです。
そして、本当に実力のある人たちの特徴は、
普段からあまり騒がないということでしょう。

どちらかというと落ち着いている人が多いのです。
実力から来る自信からと思うのですが、
落ち着きがあるのです。

逆に、実力のない人ほどよく騒ぐようです。
今回のことわざのように、

よく鳴く猫ほど鼠を捕りません。
まず、本当の実力をつけましょう。

勉強にしろ、仕事にしろ、家事にしろ、
何でもその気になって一生懸命、工夫しながら
やれば実力は付いてきます。

そうすればいつの間にか、落ち着きが出てくるでしょう。
「鳴く猫鼠捕らず」です。
これを戒めにして、自分づくりに励んで下さい。

∽∽∽

ことわざと教訓話 NO.12

∽∽∽

［ことわざと教訓話］ NO.12　　　　　著者：大和武史

∽∽∽

★今回のことわざ：鷹は飢えても穂をつまず
（たかはうえてもほをつまず）

★意味：鷹はどんなに腹がへっても、農民の作った穂をついばまないということから、立派な人は困っても、不正なことには手を出さないということ。

☆☆

★今回の教訓話

テーマ：また、汚職か

こんにちは。大和武史です。
皆さん、お元気ですか。毎日、本当に寒いですね。
この間は、東京なんかもすごい雪でしたね。
風邪を引かないようにして下さいね。

さて、今日のテーマは、また汚職のことですね。
外務省の内閣官房の室長でしたっけ。
自分の競走馬を買っていたそうですが、

こうなると、もう呆れるばかりですね。
政治家が政治家なら、官僚も官僚だと
言わざるを得ないですね。

官僚の中でも非情に政治家に近いポストだったのが
原因ですかね。政治家の癖が伝染したのでしょうか。

まあ、いずれにしても馬鹿げてますね。
お金がなくて死ぬほど苦しい思いをしている人もあるのに、
一方では、競走馬を何十頭も持ってそれでも足らずに
公金を横領するなんて、いったいどうなってるんですかね。

まあ、あんまり考えると腹が立つんでこのくらいにして
今日のことわざを覚えましょう。

「鷹は飢えても穂をつまず」です。
今の政治家や官僚は、飢えなくても他人の穂をねらっていますが、
本当の鷹は飢えても穂をつまないんです。

これこそ、本当の政治家ですね。
でも残念ながら今はいません。永田町には。

「鷹は飢えても穂をつまず」これこそ本来の指導者の姿です。
こんな人があなたの近辺にいたら、
是非、指導者になってもらいましょう。

そして、できれば政治家にもなって下さい。
そんな人が多数を占めれば政治は絶対変わります。

∽∽∽

ことわざと教訓話 NO.13

∽∽∽

［ことわざと教訓話］　NO.13　　　　　　著者：大和武史

∽∽∽

★今回のことわざ：対岸の火事
（たいがんのかじ）

★意味：川の向こうの火事はこっちにまで燃え移ってくる心配はない
ことから、見る人には被害が及ばないことを言う。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

★今回の教訓話

テーマ：インドの大地震

こんにちは。大和武史です。
インドで大変な大地震が起こりましたね。

死者が２万人とも言われているそうです。
地震の規模そのものも阪神大震災よりも
少し大きかったようです。

大変な数の人々が亡くなり、多くのけが人が出て、
街は絶望と悲しみに沈んでいることでしょう。

しかし、太平洋を越えた我が国では
大学入試とか、今度の参議院選挙までに首相を代えるとか
代えないとか、人々は自分達のことを考えるのに
一生懸命で、

インドなど「対岸の火事」に過ぎません。
何万人という人々が亡くなっても外国のことは
どうでもいいのでしょうか。

いや、外国に限らず、自分の住んでいるところ以外なら
どこでもいいのでしょうか。
自分には関係のないことなのでしょうか。

援助とか、義捐金とかは可能な限りでいいと思いますが、
思いやりの心は忘れたくないものです。

何もしてやれないけれど、
何とか立ち直って復興してくれるよう祈る気持ちは
心から持ちたいものです。

無関心は自分を狭い殻に閉じこめてしまいます。
自らの精神的な成長のためにも
周りへの関心は無くさないように気をつけたいものです。

どんなに自分が忙しくても、悩んでいても、
何事も「対岸の火事」ではありません。
同じ地球に住む同志なのですから。気をつけましょう。

ꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰ

ことわざと教訓話 NO.14

ꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰ

［ことわざと教訓話］ NO.14　　　　　　著者：大和武史

ꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰ

★今回のことわざ：喬木は風に折らる
（きょうぼくはかぜにおらる）

★意味：高い木は風当たりが強く、おれやすいことから、
地位が高くなると人からねたまれたり、攻撃されたりする
ということ。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

★今回の教訓話
テーマ：訓練船沈没事故と首相のゴルフ

皆さん、こんにちは。大和武史です。
今回は、沖縄の訓練船の沈没事故についてです。

結局、原子力潜水艦の業務上過失ということのようですが、
被害に遭われた方にはお見舞い申し上げます。

事故そのものは避けることができなかったのでしょうが、

やはり潜水艦は普通の船とは違って
相手からは見えないわけですから
普通の２倍安全確認をしなければいけないでしょうね。

自分の分と相手の分まで安全確認をしないと
相手からはできませんから。

国会の方はそのとき、森首相がゴルフに行っていたものですから
それをめぐって、また退陣要求の嵐になりました。
この前、国民の支持率で辞めるべきところを
押し通したのですが、今度はどうなるのでしょう。

国民の支持率で支持しない人が異常に多くても
辞めなかった人がゴルフで辞めることになるのでしょうか。

首相は事故だと言っていますが、他の人は危機管理だと
言っているようです。これはやはり事故でしょうね。
危機管理というのは、もっと広い範囲に影響が及ぶことがらに
対して行われることでしょう。

危機なのは国民ではなく、内閣なのでしょう。
内閣に対する危機管理なのですね。野党や与党から非難を浴びる
から危機を避けるためにゴルフは中止すべきだった
ということでしょう。

「喬木は風に折らる」という今回のことわざのとおり、
あとで避難の元になるような言動は慎むのが賢明でしょう。
それ相応の立場にある人は。

ᔕᔕ

ことわざと教訓話 NO.15

ᔕᔕ

［ことわざと教訓話］　NO.15　　　　　　著者：大和武史

ᔕᔕ

★今回のことわざ：風の前の灯火
（かぜのまえのともしび）

★意味：消えやすいものにたとえて、物事のはかなく、もろいこと、
また危機の迫っていること。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

★今回の教訓話

テーマ：富士山噴火？

みなさん、こんにちは。大和武史です。
冬ももう少しですね。だいぶ暖かくなってきました。
春はもうすぐそこですね。

富士山に昨年暮れ頃から奇妙な低周波振動が継続しています。
なんと三百年ぶりの噴火かも知れません。

地元では、避難訓練なども行われているようです。
本当に噴火するかどうかはまた予断を許しませんが
富士火山帯自体が活性化していることは事実です。

三宅島の噴火や伊豆の群発地震や海底火山の活動など
富士火山帯はここ数年活性化してきています。

その頂点にあるのが富士山です。
この富士山が大噴火するという予言は多くあります。

私もいつかは噴火するものと思っていたのですが、
今回がその噴火かどうかはもう少し経たないと
わかりません。

でも、最悪の大噴火になると甚大な被害が予想されます。
なにしろ、日本一の火山ですからこれが噴火すると
影響も、被害も相当なものになってしまうでしょう。

あまり富士山の方へは近づかないことをお勧めします。
いつ噴火してもおかしくない状況になっていますから。

雪化粧をした綺麗な富士山が、
今回のことわざの「風の前の灯火」でなければよいのですが。

ことわざと教訓話 NO.16

［ことわざと教訓話］　NO.16　　　　　著者：大和武史

★今回のことわざ：金科玉条
（きんかぎょくじょう）

★意味：金や玉のように大切なおきてのことで、人の行動規範。
よりどころ。

☆☆

★今回の教訓話
テーマ：バーミヤン大仏破壊

こんにちは。大和武史です。
とうとう今度こそは森首相も辞めそうな気配になってきましたね。

ところで、海外ではまた異常なことがおきています。
アフガニスタンを実効支配するイスラム原理主義勢力タリバンは
二日、同国中部バーミヤンの二体の大仏立像に対し、
ロケット砲などを使った大がかりな破壊攻撃を始めました。

偶像崇拝を禁じたイスラム教の極端な解釈をとるタリバンの
最高指導者ムハンマド・オマル師は、「真の神はアラーだけだ」
として国内すべての彫像の破壊を命じました。

これは「国際社会への報復」だと言われています。
アフガニスタンは過去三十年間で最悪とされる大干ばつに襲われ、
数十万人の避難民が発生。追い打ちをかけるように、
国連安保理の制裁強化決議が今年一月に発効した。

制裁発効後、多くの人が死にかけているのに国際社会が
何の反応も示さないことへの報復だということです。

しかし、千数百年の歴史を持つ文化遺産を自分達だけの考えで
破壊してもいいものでしょうか。
悪く言えば、「物に当たっている」だけではないでしょうか。

確かに国際情勢は厳しいものがありますし、
国は大変な状況なのでしょう。でも、それを文化遺産の破壊で
示さなければならないのはあまりにも哀しいですね。

これほど、世界の人々の間に敵対心や疎外感や不信感が
満ちているのかと考えさせられる事件です。

さて、今回のことわざですが、タリバンが信じているイスラム教
も「金科玉条」です。
一方、大仏を拝んでいる仏教なども仏教徒には金科玉条です。

もちろん、カトリックにはキリスト教が金科玉条です。
この金科玉条の違いが世界の混乱を醸し出しているのです。
できれば、世界共通な金科玉条を創造したいものです。

∽∽

ことわざと教訓話 NO.17

∽∽

［ことわざと教訓話］　NO.17　　　　　　著者：大和武史

∽∽

★今回のことわざ：波にも磯にも着かず
（なみにもいそにもつかず）

★意味：沖に流れ去るわけでも磯に打ち上げられるでもないことから、
どっちつかずで落ち着かないこと。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

★今回の教訓話
テーマ：諫早湾の干拓事業

こんにちは。大和武史です。
森首相は今度こそ辞めるようですね。
時期はいつなのかはまだわかりませんが、
時間の問題のようです。

ところで、諫早湾では大変な騒ぎになっています。
”有明海の養殖ノリ不作問題で、
長崎県・国営諫早湾干拓事業の工事を中断して水質調査を
行う農水省の方針に反発を強めている同県諫早市など
周辺自治体の住民などが十一日、工事中断と
排水門開放に反対する総決起大会を開き約六千人が参加した。

大会に呼応し、潮受け堤防北部排水門前では、
開放に反対する地元の小長井漁協など四漁協の漁船
約七十隻が海上デモをした”

農林水産省は果たしてどちらの味方をするのでしょうか。
本当はどちらとも争いたくないようですが
そうは行きません。

どちらかとは必ず対決しなければならないようです。
農水相は頭が痛いようですね。
誰も敵に回したくないのでしょう。

自分の票が減っては困りますからね。
でも、役割上、決断しなければならないんですが
優柔不断ですね。

まさか、今回のことわざの「波にも磯にも着かず」を
地でいくわけではないでしょうね。

こういう問題は住民同士が紛争にならないうちに
国が早く決断して相手を説得しなければいけません。
長引けば長引くほど怨恨が残ります。

早く決断してほしいですね。
まさか、首相が代わるから自分もそのうち代わるので
それまで時間稼ぎをしようなどと思っていないでしょうね。
農林水産大臣は。

次の人に引き継いだらまた遅れるだけですね。
自分が決断できないことをそれ以上によくわからない
次の人がすぐ決断できるはずがないのですから。

自分の責任で白黒つけてから代わるべきですね。
そうでないと。諫早湾は諍い湾になってしまいます。

ᔓᔕᔓᔕᔓᔕᔓᔕᔓᔕᔓᔕᔓᔕᔓᔕᔓᔕᔓᔕᔓᔕᔓᔕᔓᔕᔓᔕᔓᔕᔓᔕᔓᔕᔓᔕᔓᔕ

ことわざと教訓話 NO.18

ᔓᔕᔓᔕᔓᔕᔓᔕᔓᔕᔓᔕᔓᔕᔓᔕᔓᔕᔓᔕᔓᔕᔓᔕᔓᔕᔓᔕᔓᔕᔓᔕᔓᔕᔓᔕᔓᔕ

［ことわざと教訓話］ NO.18 著者：大和武史

ᔓᔕᔓᔕᔓᔕᔓᔕᔓᔕᔓᔕᔓᔕᔓᔕᔓᔕᔓᔕᔓᔕᔓᔕᔓᔕᔓᔕᔓᔕᔓᔕᔓᔕᔓᔕᔓᔕ

★今回のことわざ：四面楚歌
（しめんそか）

★意味：敵中に孤立して助けてくれる味方がないこと。

漢の王が楚の王を攻めたとき、楚の歌を歌わせて楚の民が
すべて漢に降伏したと思わせた故事から。

☆☆

★今回の教訓話

テーマ：今度は牛のいけにえ１００頭

こんにちは。大和武史です。
今回も前々回と同じタリバン派の話題です。

アフガニスタンを実効支配するイスラム原理主義勢力タリバンは
同国中部バーミヤンの二体の大仏立像をロケット砲などで破壊
して世界中から非難を浴びましたが、

それでも、その声には全く耳を貸そうとはせず、
大仏は完全に破壊されてしまいました。

ところが、今度はその大仏破壊が手間取ったと言うことで
アラーの神に牛のいけにえ１００頭を捧げるようです。

もうここまでくると、完全に馬鹿げていますね。
牛の命など石ころと同じように考えているのでしょうか。

確かに、イスラムにはモーゼの時代などに神に捧げるとして
牛や羊をいけにえにした時代があります。

そのころの人々は現代とは違って教養が無く、
現実の行動で示さないとなかなか受け入れられない時代であった
事を理解しなければなりません。

いけにえを捧げる儀式によって人々の神への畏怖の気持ちを
煽り、信仰をより強くする効果があったわけです。

その結果、人々は神の掟を守り、社会に秩序が保てたわけです。
ところが、現代のような法律社会に掟や戒律は
必要ないと私は思います。

ほとんどのことは法律で定められているのです。
それ以上に自らを縛り上げる必要などないはずですね。

イスラムの儀式が意味があったのは当時の人々、
社会に対してであって、それをそのまま現代に持ってきても
逆効果にしかなりません。

金科玉条のように古い戒律を守るために自分自身を縛り、
反する者を処罰し、新しいものを拒否して、停滞に沈むより、
現代に合った戒律に、宗教に変えるべきです。

現代において人々が自由に、幸福に暮らしていける宗教に
変える勇気こそ彼らに必要なことではないでしょうか。

モハメットがもし今、生きていたらきっとイスラム教を
変革して現代社会に適合したものに変えようと
保守派と戦うだろうと思います。

最後に、おかげでこの人たちは四面楚歌ですね。
世界中から非難を浴びるのは当然です。

ᔓᔕ

ことわざと教訓話 NO.19

ᔓᔕ

ᔓᔕᔓᔕᔓᔕᔓᔕᔓᔕᔓᔕᔓᔕᔓᔕᔓᔕᔓᔕᔓᔕᔓᔕ

［ことわざと教訓話］ NO.19 著者：大和武史

ᔓᔕ

★今回のことわざ：蒔かぬ種は生えぬ

★意味：原因がなければ結果もまたないものだから、
何もせずによい結果だけ期待しても無理な話だということ。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

★今回の教訓話

テーマ：人事異動

こんにちは。大和武史です。
今回は季節柄人事異動についてお話ししましょう。

４月１日付で異動する人も多いと思います。
今までの職場から新しい職場に異動するということが
どういう意味合いを持つかというと、

やはり、会社からは社員のやる気の向上と
マンネリの防止、汚職などの予防、社員の経験の拡大などの
意味があるのでしょう。

一方、社員からは心機一転、気分転換、新しい視点や技能の獲得
などの意味があるのでしょう。

人事異動そのものは少しも悪いことはないと思うのですが、
問題は、個人的な感情や家庭の事情や人間関係に照らして
今の職場と今度の職場を比較すると、

今の方がいいとか、よその方がいいということがあります。
また、他人との比較ですね。「同期の誰々は良いところに
配属されたのに自分は・・」とか、

人事をする側の人にも社員の資質を欲に抜けない人が
少なからずいることも事実です。

ですから、適材適所が理想ですが、現実はそうではないのが
普通でしょう。

結局、結果だけを見て一喜一憂をするのはやめましょう。
たとえ、どこでどんなことをやれと命じられても
自分さえしっかりとしていればなんとかなります。

どこでどんなことをするかよりも、そこで自分がどうか
ということです。

自分を磨くための舞台が用意されたと思って、
その試験にみごとパスして見せようではありませんか。

上司や同期を見返してあげましょう。
どこでも十分に実力が出せるようになれば
もう、怖いものはありません。

将来に黄金をもたらす果実の種を蒔き続けることです。
良い種を蒔き続ければ、やがて良い果実（結果）が
得られるのは自然の摂理なのです。

逆に、今まで良い種を蒔いてこなかった人には

良い結果は出てこなくて当たり前です。
「蒔かぬ種は生えぬ」ですから。

∽∽

ことわざと教訓話 NO.20

∽∽

［ことわざと教訓話］ NO.20　　　　　　著者：大和武史

∽∽

★今回のことわざ：木を見て森を見ず

★意味：物事の一部分を見て全体を忘れることのたとえ

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

★今回の教訓話

テーマ：環境保護

こんにちは。大和武史です。
今回は環境保護について考えてみたいと思います。

最近、環境保護が脚光を浴びています。
排気ガスなどの公害の規制や
森林の開発抑制や産業廃棄物の規制など

また、リサイクル法の制度化やＩＳＯ１４００１など
日本全国、環境保護でもちきりですね。

流れとしては、地球を汚さないように、資源を有効に
ということで良いことでしょう。

でも、中には行きすぎたものもあるようです。
たとえば、希少生物の保護などもそうです。

最近はメダカも少なくなり、公共事業などでも
メダカを保護するために、対策費を計上して
取り組んでいるようです。

昔はメダカは最も身近なあまり役に立たない魚だったんですが、
川や湖沼が汚れて数が減少することによって
急に珍重されてしまいました。

メダカを保護するために工事を中断したり、
計画を見直したりしているようです。

私ははっきり言って、これは行きすぎだと思います。
もちろん、メダカを保護することは結構ですが、
そのために、余計な費用をかけて、事業を遅延させ、
挙げ句の果てにはブラックバスなどを捕獲しているようです。

自然は変化をその中に内包しています。
もちろん、乱開発や乱獲などは問題外ですが、
環境の変化により、生態系が変化するのは当然です。

変化もまた自然の摂理なのです。
行きすぎた環境保護は自然への不自然な介入そのものです。

中道を心得てほしいと思います。
どちらの極端にも振れないことです。

今回のことわざの「木を見て森を見ず」ということも
よくありますね。メダカばかり見て、
環境を保護している気になっていたら大間違いです。

公害や産廃などもっと大きなところからきちんと
対策をしてから小さいところへ力を注ぐべきですね。

∽∽∽

ことわざと教訓話 NO.21

∽∽∽

［ことわざと教訓話］　NO.21　　　　　　著者：大和武史

∽∽∽

★今回のことわざ：諦めは心の養生
（あきらめはこころのようじょう）

★意味：物事の失敗や不運はいつまでも悔やんでいないで
思い切る方が精神衛生に良い

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

★今回の教訓話
テーマ：人生に失敗はつきもの

こんにちは。大和武史です。
もうすっかり春ですね。花粉症も流行っているようです。
気をつけて下さい。

人生には、色々な困難があります。
私たちは、出世や各種試験の合格、
あるいは個人的な願望などを持って生きているのが
普通でしょう。

しかし、そうした願望は必ずしも成就しません。
いや、むしろうまくいかないことの方が多いかも知れません。

しかし、これが人生なのです。
人生とは生やさしいものではないのです。

でも、努力すればそれ相応に結果は出ます。
成功まで行かなくても、成功を目指して勉強すれば
その分だけ自分に力が付いているからです。

しかし、他の人も勉強していますから
自分以上に勉強している人には負けてしまいます。

人生に失敗はつきものなんです。
失敗することによって、
私たちは苦しみますね。

苦しいから悩みます。なぜ、失敗したのかと考えます。
この苦悩が大切なのです。

苦悩は成功の母です。苦悩が自分をより大きく飛躍させてくれる
のです。今までの自分でよいと思っている間は
飛躍はあり得ません。

悩んで今までの自分を離したときに飛躍のチャンスが
訪れるわけです。

自分の殻を破るわけですね。
自分の殻をいつまでも被っていると成長はありません。

できれば数年おきくらいに殻を破って成長するのが望ましいです。

それと、あまり執着しないことも必要です。

結果にこだわりすぎてもいけないのです。
今回のことわざの「諦めは心の養生」とは
このことですね。

悩みはこころを痛めるためにあるのではなく、
私たちの成長を促すカンフル剤としてあるようにするためには
諦めの気持ちを忘れないことです。

出てしまった結果はもう変えることはできませんが、
失敗する自分は変えることができます。
成長させ、パワーアップすることが可能なのです。

そのために苦悩があると私は思います。
では、今回はこの辺で。次回をお楽しみに。

ᔕᔕᔕ

ことわざと教訓話 NO.22

ᔕᔕᔕ

［ことわざと教訓話］ NO.22　　　　　著者：大和武史

ᔕᔕᔕ

★今回のことわざ：虎は死して皮を残し、人は死して名を残す
（とらはししてかわをのこし、ひとはししてなをのこす）

★意味：獣の王である虎は、死んだ後はその威容を皮に残し
珍重されるが、人間が死んだ後は名誉や功績によって
その名を長く後生に語り伝えさせる。

☆☆☆

★今回の教訓話
テーマ：日本の総理大臣

こんにちは。大和武史です。
今回のまた総理大臣の話です。

森さんがやっと辞めることになって
次は橋本元総理や小泉さんや亀井さんなど
色々な人が総裁選に出るようです。

日本の総理はなかなか長続きしませんね。
今回のことわざにあるように
人間は名誉や功績によって
名を残すのですが、

総理大臣になってもあまり名は残らないようです。
すぐに忘れてしまいますね。
前の総理は誰だったかなと考えてしまいますね。

これはきっと、名ばかりで実がないからでしょう。
総理になること、その職を全うすることに
一生懸命でそれ以上の事をやる余裕がないのです。

人が多くの人々に忘れられないためには
忘れることができないような事をしなければ
駄目なのです。

最近の総理は誰がなっても
代わり映えがしないですね。

本当に日本の政治を改革したり、
国民の生活を潤し、世界を平和に導くような
政治をした人を忘れられるはずはありません。

そんな忘れられない政治家が早く出てきてほしいですね。
世界が平和で、人々が幸福で共存できる世界を
実現するために滅私奉公する人こそ真の政治家です。

ᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕ

ことわざと教訓話 NO.23

ᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕ

［ことわざと教訓話］　NO.23　　　　　　著者：大和武史

ᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕ

★今回のことわざ：一芸は道に通ずる
（いちげいはみちにつうずる）

★意味：どのような芸でも奥義をきわめた者は
他の物事でも理解する道を知っている。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

★今回の教訓話

テーマ：イチロー選手メジャーで大活躍

こんにちは。大和武史です。
今回はスポーツの話題です。

イチロー選手はメジャーで大活躍していますね。
１５試合連続ヒットで新人記録を更新しました。

やはり一芸に秀でた人は他に行っても
それなりの活躍をするものですね。

昔は日本選手がメジャーに行っても通用する
はずがありませんでしたが、
もう日本人とメジャーの力の差はごくわずかになってきていますね。

同じ事がすべてにおいておきているように思います。
経済しかり、政治も科学も何においても
日本はもうアメリカと肩を並べるほどの実力を
蓄えてきているのです。

ただ、残念ながらその自覚とその力の使い道を知らないのです。
アメリカは今でも世界の警察役をやっていますが、
日本は何をしているでしょうか。

自分の国の経済のことばかりで他の国のことなど
眼中にありません。

エゴの国ですね。
世界から嫌われるはずです。

自分のことしか考えない国です。
でも、それでは通用しない時代になっています。

周りに還元しながら自分も発展していく方法を
学ばなければなりません。

メジャーになってきたら、周りに気を使い、
調和することです。

一芸に秀でたら、次は色々なことに挑戦しながら
周囲とうまく調和する、あるいは貢献することを
学ぶべきです。

それができて初めて本当のメジャーになるわけです。

∽∽

ことわざと教訓話 NO.24

∽∽

［ことわざと教訓話］ NO.24　　　　　　　著者：大和武史

∽∽

★今回のことわざ：破竹の勢い
（はちくのいきおい）

★意味：竹の割れる勢いのことで、竹は刃を入れると一挙に
割れるところから、物事を進行させる押さえられないほどの
勢いのことをいう。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

★今回の教訓話
テーマ：小泉首相誕生

こんにちは。大和武史です。
森首相がやっと辞めて、小泉首相が誕生しました。

すると、超低迷していた支持率が
１０％台から一挙に８０％にまで急上昇しました。

こんなに違うものでしょうかね。
民間人や女性と若手の大幅な起用が好感を得たようです。

前から私が言っていた、内閣は６０％以上の支持率を
持って初めて十分な働きができるという
基盤が整った格好になりました。

これからが楽しみですね。
どんな政治をやってくれるのでしょう。

今回のことわざの「破竹の勢い」ですね。

総裁選でも橋本さんも亀井さんも寄せ付けませんでした。

強い小泉ですね。
アメリカでもヘアスタイルが話題を呼んだそうです。

モップを逆さまにして頭へ被ったようなヘアだそうです。
アメリカ人は面白い表現をしますね。

モップを被った小泉さんが
猫を被って公約を破るのだけはごめんですが。

ののののののののののののののののののののののののののののののののののののののの

ことわざと教訓話 NO.25

ののののののののののののののののののののののののののののののののののののののの

［ことわざと教訓話］　NO.25　　　　　　著者：大和武史

ののののののののののののののののののののののののののののののののののののののの

★今回のことわざ、熟語：一念発起
（いちねんほっき）

★意味：仏教語で直ちに念願を起こして信仰の道に入ること。
転じて、何かを成し遂げよう、改めようと直ちに決心して
それに打ち込むこと。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

★今回の教訓話
テーマ：人生は一度きり

こんにちは。大和武史です。
今回から、ことわざだけではなく、熟語も含めることにしました。
今回は一念発起です。

皆さん、今何を願っているでしょうか。
出世したい。あるいは望む高校や大学に合格したい。
または、素敵な人と結婚したい。
給料が上がってほしい。宝くじが当たってほしいなど、

私たちは色々な願望を抱いているものです。
人生は一度きりです。
これは死ねば終わりという意味ではありません。

私は輪廻転生を信じていますから。
人間は死んでもやがて生まれ変わりますが、
そういう意味ではなく、今回のこの人生はもう二度とはないという
意味です。

たとえ、人間が輪廻転生してまた生まれ変わるものでも、
この今生きている環境での人生は今回限りのものです。
やり直しはできません。

では、何気なく毎日を過ごしていていいのでしょうか。
特に何をするでもなく、毎日を過ごしていることは
毎日、金貨をどぶに捨てているのと変わりません。

人間には皆、平等に一日２４時間が与えられています。
どんな人にも時間は平等です。

しかし、その時間という金貨の使い方で雲泥の差が出るのです。
金貨を自らの投資に使うことです。
時間を有効に使って、自分を高めるということですね。

これをしないと金貨は使うこともなく
どぶに捨てることになります。

何でもいいから願望に向かって、努力しましょう。
努力することが時間という金貨を使用することで
その努力の度合いや願望の質によって
成果が現れてくるでしょう。

努力は必ずしも報われるとは限りません。
しかし、時間という金貨を使って努力した分だけは
必ず自分が向上しています。
決して無駄にはなりません。

一念発起です。
今日から、いや、たった今からやりましょう。
時間という金貨を有効に使うことが
黄金の人生を展開する秘訣です。

∽∽∽

［ことわざと教訓話］ NO.26　　　　　　著者：大和武史

∽∽∽

★今回のことわざ：唯我独尊
（ゆいがどくそん）

★意味：この世界に自分よりも尊いものはないということ。
転じて、自分だけが偉いとうぬぼれること。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

★今回の教訓話
テーマ：田中外相

こんにちは。大和武史です。
今回は今、時の人である田中外相です。

やはり、田中角栄元総理の直系ですね。
豪快な方です。

外務省も対応に苦慮しているでしょう。
外務省は本来対外的な事に対応する部署なのですが、
今は内部に対応するだけで手一杯でしょう。

ただ、外交は一時も待ってはくれませんから、
ほどほどにしないと日本は鎖国のような状態になってしまいます。

しかし、今まであまりにも官僚の都合でやってきすぎた感は
確かにあります。

田中外相の言うことも一理あるのです。
外務省に限らず、どこでも官僚の巣です。

長くてもたった２，３年しか在籍しない大臣に
どれだけのことがわかるでしょうか。

ましてやどれほどの改革が出きるでしょうか。
その意味では、田中外相はたった数日で
外務省をかき回しているのですから

大物であることには疑いはありません。

まさに唯我独尊というのはこのことですね。

結果はどうなるかわかりませんが、
できれば外務省を始めとした官僚主義が
改革されて国民に意思を反映する透明行政に転換してほしいものです。

わるくすれば、外務省はがたがたになり、
改革も竜頭蛇尾に終わってしまいかねません。

いずれにしても、今まで道理の省庁よりも
改革の可能性に賭ける方が国民の願いでしょう。

田中外相がんばれ。
そして、結果的に良くなりますように。

∽∽

ことわざと教訓話 NO.27

∽∽

［ことわざと教訓話］ NO.27　　　　　著者：大和武史

∽∽

★今回のことわざ、熟語：座右の銘
（ざゆうのめい）

★意味：常に身近に備えておき、日常の戒めとする格言のこと。
「座右」は座席の右、身近なところの意。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

★今回の教訓話
テーマ：人生と格言

こんにちは。大和武史です。
暑くなってきましたね。もう夏も近いのでしょうか。
ついこの間春になったばかりのような気がするのですが。

今回は、「座右の銘」を挙げてみました。
皆さん、何か座右の銘をお持ちですか。

人生は苦難や失敗に満ちています。
もちろん、いつも苦労や失敗しているわけではありませんが、
時折、そんなこともあるのが普通の人ではないでしょうか。

その苦難や失敗の時に
自分がどんな態度を取るのかで人生は大きく変わります。

失敗すると、すぐ嫌になり止めてしまう人、
逆に、失敗すればするほど成功しようと努力する人とは
その結果において、差が出てくるのは当然ですね。

失敗や苦難の時に
それに耐え、さらに努力を続けていくには
強い精神力が必要です。

強い精神力は先天的なものではありません。
必ず後天的なものです。
もちろん、性格はありますから
素質は持って生まれてきていますが、

強い精神そのものは持って生まれたものではなく、
人生の途中で獲得するものです。

強い精神力を持つ人は
苦難や失敗をバネにして更に伸びていくことが可能になります。
自分が更に成長するわけです。

そのときの助けになる言葉が
「座右の銘」です。

どんなことがあってもこの言葉を自分の言い聞かせて
耐えていける、跳ね返していける
そんな言葉です。

人それぞれ色々な座右の銘をお持ちでしょうが、
自分がそれによって奮い立ち、
困難を跳ね返し、飛躍を果たせるような

座右の銘を持ちたいものです。
そのために、このメルマガもあるのです。
バックナンバーも参考に、
自分にフィットする座右の銘を造りましょう。

ᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓ

ことわざと教訓話 NO.28

ᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓ

［ことわざと教訓話］ NO.28　　　　　　著者：大和武史

ᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓᔓ

★今回のことわざ、熟語：諸行無常
（しょぎょうむじょう）

★意味：万物は常に移り変わって少しの間もとどまらないということ。
仏教の基本思想。人生のはかなさを言う。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

★今回の教訓話

テーマ：すべては移り変わるもの

こんにちは。大和武史です。

世の中は絶えず変化しています。
政治も経済も人々の心も

この移ろいゆく時間の流れを
認識していないと時代に乗り遅れることになります。

いつまでも自分の主張を変えようとせず、固執する人は
時間が止まっているのと同じです。

すべてのものは変化と共に存在しているのです。
自分だけ変わろうとしないと外部から
思わぬ圧力を受けることになります。

諸行無常とは人生のはかなさを説いているのではありません。
この世は変化を前提に存在していると言っているわけです。

たとえば人は、生まれて成長し、やがて於いて死にますが
これは万物に共通の定めであって変えることのできない法則です。

諸行無常は自然の法則なのです。
ただ、変化の中にあるからこそ、今が大切なのです。

今というこの一瞬はもう二度とないし、

再度やり直すこともできないのです。

だからこそ今が貴重であり、精一杯生きる必要があるのです。

この世は何故変化しているのでしょうか。
それは変化していることによって
常に新陳代謝が図られているのです。

現状維持はある意味では楽ですが、
進歩がありません。

常に変化していると、進歩どころか
退歩する危険もあります。

しかし、退歩しきったらまた進歩が訪れてくるでしょう。
この世の短い数十年の人生だけで考えると
どうしてもはかなさが優先しますが、

輪廻転生、人間の生まれ変わりを前提に考えると
そのような長いサイクルの人生で考えると
この世はチャンスの宝庫です。

いくらでもチャンスがあり、あらゆる可能性があります。
どんな自分にだってなれる機会があります。

人生とは諸行無常であると共に
無限の可能性を秘めているのです。

では、現状にとらわれていないで
大いなる可能性を信じて思い切って飛躍しましょう。

現状を乗り越えることによって
進歩がやってきます。

ᔓᔕ

ことわざと教訓話 NO.29

ᔓᔕ

［ことわざと教訓話］ NO.29 著者：大和武史

ᔓᔕ

★今回のことわざ、熟語：過ぎたるはなお及ばざるが如し

（すぎたるはなおおよばざるがごとし）

★意味：物事にはすべて程度がある。度を越えてしまうと
足らないのと同じようなものだ。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

★今回の教訓話
テーマ：大阪の児童殺傷事件

こんにちは。大和武史です。
大阪で何とも痛ましい事件が起きました。

８人に児童が死亡し総勢２３名が死傷した事件です。
犯人はノイローゼのような男のようです。

前にも傷害事件を起こしており、
事情聴取の予定だったそうです。

いずれにしても、起きた事件よりも
こうした異常者の犯罪が未然に防ぐシステムがないのを
感じます。

たとえば、精神異常者の犯罪は
たとえ、それが殺人であっても正常な精神状態でなかったら
無罪になることすらあります。

殺人者が無罪になるなんて考えられないことです。
正常な精神状態でなければ何をしても許されるのでしょうか。

また、そんな異常な人を普通の生活をさせておく方が
間違っているのではないでしょうか。

こうした刑法は先進的な考えではあるでしょうが、
大きな危険を内包しています。

公衆の利益を守るための法律ですから、
特定の個人だけ養護する方向に流れてしまうと
社会秩序を損ねません。

精神的におかしな人、またおかしくなる可能性が十分にある人は

厳重な監視の基におかれるべきです。

このような犯罪になる前に目を光らせるのです。
障害や暴行や性犯罪などで補導され
改心の兆候が見られない人も同じです。

悪いことをして悪いとも思っていない人を
黙って釈放してはだめです。

いつかまた、悪いことを繰り返します。
それを防ぐように監視の目の中におかれるべきです。

そして、一定期間経過して大丈夫と判断されて初めて
本当の釈放です。

そういう刑法に改正してほしいですね。
現在の刑法は「過ぎたるはなお及ばざるが如し」です。

ᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕ

ことわざと教訓話 NO.30

ᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕ

［ことわざと教訓話］ NO.30 著者：大和武史

ᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕᔕ

★今回のことわざ、熟語：反面教師
（はんめんきょうし）

★意味：真似をしてはならない悪い手本。また、悪い手本によって
正しい姿を知ること。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

★今回の教訓話
テーマ：世の中に反面教師は多い

こんにちは。大和武史です。
皆さん、自分の性格に満足していますか。

あるいは、自分の態度や行動に満足しているでしょうか。
あまり満足していないのではないでしょうか。

完全に満足している人は
よほどできた人か、まったく気にしない人ですね。

普通の人は満足していないと思います。
なぜなら、満足しない限り向上する可能性があるからです。

満足してしまえば、それ以上伸びることはないでしょうが、
不満なうちは何とか向上しようと努力しますから
向上する可能性があるのです。

必要は発明の母といいますが、不満は向上の母ですかね。
もちろん、単に不満に思うだけではだめですよ。

なぜ不満なのか、どこをどう良くしたいのか、
どうすれば良くなるのか考える事が必要です。

そして、努力することによって向上するわけです。
そのときにこの反面教師が非情に役に立ちます。

人間は自分のことはなかなかわからないのです。
しかし、他人のことならよくわかるのですね。

誰々はどこがよくないとか、あそこをもう少し何とか
したらいいのにとかすぐわかっちゃいますね。

ところが自分のこととなると全くわからない。
自分の悪いところも、いいところもよくわからないのです。

そういうときは反面教師に学びましょう。
あの人のああいうところが嫌だと思う人は
その部分は自分にも必ずあります。

ですから、それを努めて出さないように気をつけましょう。
逆にあの人のあのところがいいなと思うところも
自分も持っています。

勇気を出して同じようにその美点を出してみましょう。
結局、他人は自分を映す鏡なのです。
他人に映った自分を見ているのです。

他人に感じることは自分にある欠点や美点であることが多いですから
それに気づいて自分をコントロールするのです。

結局、人間は他人によって向上するのですね。
その意味で他人は大切な宝です。

○○

ことわざと教訓話 NO.31

○○

［ことわざと教訓話］ NO.31　　　　　著者：大和武史

○○

★今回のことわざ、熟語：人こそ人の鏡なれ
（ひとこそひとのかがみなれ）

★意味：鏡を見て自分の姿を直すのと同じで、他人の言動は自分の言動を
直す良い手本になるということ。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

★今回の教訓話

テーマ：反省しましょう

みなさん。こんにちは。大和武史です。
今回から、アンケートシステムを試用してみます。
このメルマガを読まれた後、アンケートにお答え下さい。

さて、今回は「人こそ人の鏡なれ」を選んでみました。
みなさんは自分のことをよくわかっているでしょうか。

知っているようで、良く知らないのが自分自身なのです。
確かに自分の身長とか体重やその他色々な事柄は
誰よりも詳しいですね。当然です。

しかし、自分の良いところや悪いところがわかっているでしょうか。
また、自分の進むべき方向がわかるでしょうか。

このようなことは意外と両親や上司や先生などの経験豊かな人の
方が自分について良くわかっているのです。

本当に自分を知るとは、自分の天性を知ることです。
みなさん、誰でも必ず天性があるのです。

ただし、ここで言う天性とは天才のような才能という意味では
ありません。残念ながらそうではなく、
最も自分らしい生き方という意味での天性です。

持って生まれた自分特有の生き方、その生き方が一番
自分にあっているし、最も長所が発揮されるということです。

私たち一人一人は星の輝きと同じ価値を持っているのです。
宇宙には無数に星があります。

そして、その無数の星はどれ一つとして同じものはありません。
無数の違った星がそれぞれ独自の輝きを持って存在しながら
全体として宇宙はまとまっています。

私たち人類も同じです。
それぞれ同じ人は一人といない貴重な人間が何十億人と
この地球に住んでいます。

自分はそのたった何十億分の一の存在ですが、
唯一、オリジナルの存在です。他の誰にも同じものはない、
自分だけの輝きなのです。

ならば、他人に会わせるのではなく、
自分の独自の輝きを発揮するべきです。

自分らしさ、僕らしさ、私らしさ、俺らしさ
それこそ、宇宙の中で一つ一つの星が輝いている姿と同じ
美しい輝きです。

まず、自分らしさについて考えてみたらどうですか。
自分らしい自分ってどんな自分でしょうか。

それがわかればあなたはもう星の仲間入りです。

＊＊アンケートシステム＊＊

今回の話に関連して、あなたは自分らしい生き方をわかっていますか。
また、探す気がありますか。

◆自分らしい生き方がわかっている。
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?q00005571ab1 >
◆まだよくわからないが探す努力はしている。
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?q00005571a22 >
◆今はわからないが、探してみたい。
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?q00005571a93 >
◆よくわからない。何とも言えない。
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?q00005571a04 >
◆そんなもの探しても無駄だ。
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?q00005571a75 >
◆探す気にもならない。
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?q00005571ae6 >
◆自分らしい生き方などありえない。
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?q00005571a57 >
■途中経過・最終結果を見る
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?q00005571a40 >
■コメントボード
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/cb.cgi?q0000557118 >

☆締切：2001 年 07 月 01 日 18 時 00 分
★協力：メールマガジンをおもしろくする《クリックアンケート》
→→　［ http://clickanketo.com/ ］

ᔓᔕ

ことわざと教訓話 NO.32

ᔓᔕ

［ことわざと教訓話］　NO.32　　　　　著者：大和武史

ᔓᔕ

★今回のことわざ、熟語：豪放磊落
（ごうほうらいらく）

★意味：肝っ玉が座っていて心が広く、小さな事にこだわらない様子。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

★今回の教訓話
テーマ：自分らしい生き方

こんにちは。大和武史です。

今回も、自分らしい生き方についてお話ししましょう。

アンケートに協力ありがとうございました。
前回の結果は、一番多かったのが

「自分らしい生き方はわからないが探す努力をしている。」でした。
次が、「自分らしい生き方がわかっている。」でした。

やはり、このメルマガの読者は優秀ですね。
今回も話を読んだ後にアンケートへ参加をお願いします。

アンケート結果をどうこうと言うことでなく、
読者が参加するマガジンを目指しています。

自分らしさということは大変大切なことなのです。
星の輝きと同じだという話も前回にしましたが

何故、地球上に何十億人も人がいるかと言えば
それだけいる価値があるからです。

同じ人間なら一人いれば十分です。
バックアップに二人いれば要らないですね。

でも皆違うから存在の価値があるんですね。
それぞれの個性が最も尊いものなのです。

違いそのものが貴重なのです。
ですから、一人一人の違いは当然なのです。

万人が平等な世界を理想と考えてはいけないのですね。
もちろん、迫害や差別を受けても良いという意味ではありません。

すべての人が尊いのですから尊重するのは当たり前です。
しかし、平等感は間違っています。

平等を求めれば違いそのものが悪になってしまいます。
違いに応じた公平な待遇が必要なのです。

オバタリアンにも、ガングロにも独特の価値を

認めてあげなくてはなりません。

社会常識の方があまりにも偏狭なんですね。
まじめで品行方正な人が必ずしもいいのでしょうか。

田中外相のように豪放磊落な人も魅力がありますよね。
オバタリアンだってあの度胸は見上げたモンですよ。

総理にだって平気で話をしますね。
ガングロもそれなりに美的感覚があるのかも知れません。

すべてを拒否せずに受け入れましょう。
そして、その上で自分にあった生き方、話し方、行動の仕方を

身につけましょう。そうすれば、
あなたは本物のたった一人しかいない貴重な人間になれます。

今回も下のアンケートの参加して下さい。
ただし、投票は一回しか受け付けられませんので注意して下さい。

自分の生き方として最も好きなタイプはどれですか。（一つだけ）

◆豪快なワンマンタイプ
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?q00005785ae1 >
◆やさしいマイホーム人間
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?q00005785a52 >
◆活発な遊び人
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?q00005785ac3 >
◆まじめな学者肌
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?q00005785a34 >
◆機転が効く知識人
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?q00005785aa5 >
◆ぶりっこの甘えん坊
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?q00005785a16 >
◆独自のフリーター
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?q00005785a87 >
◆すねかじりの要領良し
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?q00005785af8 >
◆八方美人のイエスマン

┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?q00005785a69 >
◆何でも反対、野党派
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?r00005785ae1 >
◆風任せの風見鶏
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?r00005785a52 >
◆酒さえあればいい人
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?r00005785ac3 >
◆お金こそ命人間
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?r00005785a34 >
◆宗教大好き人間
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?r00005785aa5 >
◆大和武史のファン
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?r00005785a16 >
■途中経過・最終結果を見る
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?q00005785a70 >
■コメントボード
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/cb.cgi?q0000578586 >

☆締切：2001 年 07 月 08 日 18 時 00 分
★協力：メールマガジンをおもしろくする《クリックアンケート》
→→　［ http://clickanketo.com/ ］

∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽
ことわざと教訓話 NO.33
∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽
［ことわざと教訓話］ NO.33　　　著者：大和武史
∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽
★今回のことわざ、熟語：狭き門より入れ
（せまきもんよりいれ）

★意味：真実に目的を達成するためには必要な努力はしなければ
ならないこと。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆
★今回の教訓話
テーマ：自分を輝かせる

こんにちは。大和武史です。
前回のアンケートは

自分の生き方として最も好きなタイプはどれですか

というものでしたが、
最も多かったのが「機転の効く知識人」で次が
「優しいマイホーム人間」でした。

たくさんの方の参加ありがとうございました。
■途中経過・最終結果を見る
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?q00005785a70 >

さて、今回も自分らしさについて
もう少し補足します。

皆さんはそろそろ自分らしさが大切なことなんだな
と思い始めたのではないでしょうか。

そのとおり、人生とは本当の自分らしさを見つける旅でも
あるのですね。

自分らしいということは他人とは違うということでは
必ずしもありません。

他人との差別化を図ることが自分らしさではないのです。
とは言っても他人とまるっきり同じでももちろんありません。

自分らしさとはその態度、行動、表情、言葉、など
その様式が自分の長所を最も良く発揮する生き方です。

つまり、その生き方で自分の長所が引き立つわけです。
自分の良いところを遺憾なく発揮する生き方こそ
自分に最もフィットした生き方であり、自分らしさです。

良いところというのは善悪の善という意味ではありません。
自分自身が一番輝くという意味です。

自分を最も輝かせることこそ一番素晴らしい生き方なんです。
その証拠としてね、私たちには喜怒哀楽が与えられています。

自分が輝いているときが最も嬉しい瞬間です。
そうでない場合は大抵、哀しいか辛い、つまらないかむなしい

などネガティブな感情です。

さあ、今回のアンケートで自分が一番嬉しい時を
考えてみて下さい。
それが自分らしい生き方を見つける鍵になるかも知れませんよ。

クリックは一回だけ有効です。さあ参加しましょう

次の中で最も自分が嬉しいと感じるものはどれですか。

◆試験などに受かったとき
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?q00005904aa1 >
◆恋人に好きといわれたとき
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?q00005904a12 >
◆みんなと一緒に朝まで騒ぐとき
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?q00005904a83 >
◆発明などが完成したとき
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?q00005904af4 >
◆社長などに出世したとき
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?q00005904a65 >
◆お金がざくざく入ってきたとき
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?q00005904ad6 >
◆子供が大臣などになったとき
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?q00005904a47 >
◆一人でのんびりと旅に出ているとき
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?q00005904ab8 >
◆多くの人々に話をして感動させたとき
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?q00005904a29 >
◆自分の本がベストセラーになったとき
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?r00005904aa1 >
◆いつも平和な家庭のとき
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?r00005904a12 >
◆何かを通して他人と感動したとき
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?r00005904a83 >
◆ボランティアで表彰されたとき
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?r00005904af4 >
◆大きな願望がかなったとき
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?r00005904a65 >
◆憧れの人と結婚したとき
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?r00005904ad6 >

■途中経過・最終結果を見る
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?q00005904a30 >
■コメントボード
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/cb.cgi?q0000590454 >

☆締切：2001 年 07 月 14 日 18 時 00 分
★協力：メールマガジンをおもしろくする《クリックアンケート》
→→　[http://clickanketo.com/]

∽∽

ことわざと教訓話 NO.34

∽∽

［ことわざと教訓話］ NO.34　　　著者：大和武史

∽∽

★今回のことわざ、熟語：切磋琢磨
（せっさたくま）

★意味：玉、石などを切り磨くように、学問や道徳、また技芸などに
勉め励んでやまないこと。また、仲間同士互いに励まし合い
競い合って向上すること。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆
★今回の教訓話
テーマ：自分らしさを発揮しよう

こんにちは。大和武史です。
前回のアンケートの結果（最も自分が嬉しいとき）は
最も多かったのが、「何かを通して他人と感動したとき」でした

次が「発明などが完成したとき」でした。
詳しくは下記をご覧下さい。
■最終結果を見る
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?q00005904a30

これからわかるように人によってかなり違うなあというのが
正直な感想ですね。

ある人は発明命ですし、ある人は他人との感動に生き甲斐
を感じたりするんです。

多様な価値観が存在するわけです。
そして、それはどれが優れているわけでもなく、
またどれが劣っているわけでもありません。

価値というものは主観的なものなのです。
自分にとって利益があるのか無いのかという判断に
過ぎないわけですね。

結局何が言いたいかというと、
自分の価値観を大切にしてほしいと思うのです。

学校教育やマスコミなどによって
画一的な価値観が広まっています。

一つの価値観は一つの善悪しか認めません。
多様な価値観は多くの善と悪を生じます。

それらを切磋琢磨することによって
初めて進歩、発展が現れてくるのです。

一つの考えからもう一つの考えを生み出すことは
思考の発展です。

そうすると、自分らしい生き方というものも
たった一つではないようですね。

今、あなたが思っている自分らしさは確かに
あなたの自分らしさですが、

これを越えた、これを一段と向上させた
自分らしさも存在するのです。

それは簡単なことです。
あなたが今の価値観を捨てて、より大きな視野で見た
価値観に乗り換えたとき、

そのときに一段と進歩した自分があり、
進歩した自分らしさがあるのです。

広い視野でより大きな価値観を持てるように心がけましょう。

今までと違った自分らしさが発揮できるはずです。

さて、自分らしさは今回でとりあえず終わるとして
次回は何についてお話ししましょうか。
あなたが望むことを下記のアンケートから選んで下さい。

次回は、最も多かった事柄についてお話しします。

次回は何について書いてほしいですか。

◆神様のお話
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?q00006038ae1 >
◆ＵＦＯのお話
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?q00006038a52 >
◆霊と魂のお話
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?q00006038ac3 >
◆単なることわざの解説
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?q00006038a34 >
◆政治に関するお話
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?q00006038aa5 >
◆予言に関するお話
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?q00006038a16 >
◆何でも勝手にやって
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?q00006038a87 >
◆大和武史の独り言
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?q00006038af8 >
◆その他（コメントボードに記入してね）
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?q00006038a69 >
■途中経過・最終結果を見る
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?q00006038a70 >
■コメントボード
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/cb.cgi?q0000603837 >

☆締切：2001 年 07 月 22 日 18 時 00 分
★協力：メールマガジンをおもしろくする《クリックアンケート》
→→　[http://clickanketo.com/]

∽∽

ことわざと教訓話 NO.35

∽∽

［ことわざと教訓話］ NO.35　　　　　　　著者：大和武史

∽∽

★今回のことわざ、熟語：天地神明
（てんちしんめい）

★意味：天地におわす神々。すべての神々。
堅い誓いをたてるときの対象として、「天地神明に誓う」
「天地神明に掛けて誓う」などと用いられる。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

★今回の教訓話
テーマ：神様の話

こんにちは。大和武史です。
今回は約束どおり、アンケートで一番多かった神様の話を
しましょう。

その前に、自分らしい生き方についてまとめておきますと、
まず自分らしく生きることが最も幸せな生き方であること。

次に、自分らしく生きる型が固まってくると
逆に進歩が無くなってくるので自分らしさをいったん捨てて

新しい自分を見つけるべきであるということでした。
では、神様の話の第１回目です。

皆さん、神様を信じていますか。
そもそも、神様とはどんな方なんでしょうか。

私は、私なりに研究や体験、理解したことから言うと
神様とは人間が自らを聖なるものとするための

シンボルだということができるでしょう。
これは実在するか否かという問題ではなく、

必然性の問題なのです。

何故に神様があるのかというと、

神様を通して人間は自らの過ちを悔い改めたり、
結婚にしても神様に報告することによって儀式としての重みを

付けています。
信仰心の厚い人はまるで聖者のような品格を持ちます。

ここに神様が存在するんです。
人間を聖なるものと変える存在こそ、神様です。

その姿形や存在形態などどうでも良いことです。
人間をして聖なるものに変化せしめる存在が神様だと
私は思っています。

このように神様を定義しますと、神様はどこにでもいます。
身近なところに、過去に、現在に、そして未来にも。

キリストだけではなく、誰でもその気さえ出せば
神様に出会えます。

自分が聖なる思いを持ち、それを発現するとき
外ではなく、自分の中に神様が現れるのです。

自分の中に神様が現れるからこそ、自分が神々しく輝く
わけです。聖者となる瞬間です。

人間が愛の感情を発揮するときにそこに神様は存在するんです。
この意味で神様のいない時代などないのですね。

また、間違いを悔い改めるときに神様はその人を変えます。
今までと違った人に変わるのはそこに神様が入ったからです。

自分と違ったものが自分の中に現れたからこそ自分が
変わったんですね。

このように説明すれば神様の存在も
少しは理解していただけるでしょうか。

要は、神様がどこにいるかとか、どんな形をしているかとか

そんなことよりも大切なことは自分の中に神様を現すことです。

自分に神様を現せる人は、自分らしい生き方を越えた
神近き人です。

これが人間として最も素晴らしい生き方でしょうね。
さて、またアンケートへの参加をお願いしますよ。

やっぱり、皆さんが参加してくれないと私も燃えませんから。

あなたは神様についてどう思いますか。

◆神の存在を信じている。
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?q00006143a31 >
◆神はよくわからないがいると思う。
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?q00006143aa2 >
◆信じてはいないが、いるかも知れない。
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?q00006143a13 >
◆よくわからないが、いるかな。
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?q00006143a84 >
◆いないと思っている。
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?q00006143af5 >
◆いないに決まっている。
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?q00006143a66 >
◆今回の話でいるような気がしてきた。
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?q00006143ad7 >
◆今回の話は信じられない。
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?q00006143a48 >
◆今回の話には感心した。
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?q00006143ab9 >
■途中経過・最終結果を見る
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?q00006143ac0 >
■コメントボード
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/cb.cgi?q0000614350 >

☆締切：2001 年 07 月 28 日 18 時 00 分
★協力：メールマガジンをおもしろくする《クリックアンケート》
→→　［ http://clickanketo.com/ ］

ꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰ

ことわざと教訓話 NO.36

ꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰ

［ことわざと教訓話］ NO.36　　　　　著者：大和武史

ꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰꩰ

★今回のことわざ、熟語：不撓不屈

（ふとうふくつ）

★意味：いかなる困難にあってもくじけないこと。

また、心がかたく、困難にあってもひるまず、屈しないこと。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

★今回の教訓話

テーマ：神様の話（その２）

こんにちは。大和武史です。
今回は神様の話の第２回です。

前回のアンケートの結果は
■最終結果を見る
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?q00006143ac0 >

このように、神様を信じている人が一番多かったようです。
しかし、信じない人もやはりいますし、
投票数自体が少ないので確定的なことは言えません。

ですから、この件については継続的なアンケートを
実施することにしました。

題して「あなたは神を信じますか（ＷＥＢアンケート」です。
ＨＰに作成しましたので、下記ＵＲＬから是非投票してみて下さい。
http://www6.tok2.com/home/yamatotakesi/mesganq/mesganq.cgi
長期的に継続して１０００票くらいの結果にしたいと思います。

さて、今回の話をしましょう。神様の話ですが、
アンケートもやっていますが、結局神様の話は
我々人間にとっては、信じるか信じないかという

二つに一つの選択肢に過ぎないのです。

私たちが神様についてどれほど知りたくても
教えてくれることはありませんし、

自力で研究し、証明してきたことだけが
唯一の手がかりになるということでしょう。
そもそも知る必要はないのですね。

わからないからこそ価値があるものなんです。
完全にわかっているものを拝めますか。
また、信仰できますか。

たとえば、どこかの誰かを信仰できますか。
できないですね。神様だから信仰できるのであって
普通の人間では無理です。

宗教の教祖は信仰されていますが、
彼らは凡人と違って何か神がかりなものを持っています。

その神がかりなところがある故に
信仰の対象となっているのです。

神様とは信仰の対象なのです。
そのためには、完全にわかってしまっては具合が悪いんですね。

完全に理解したものは私たちは信仰できないのです。
まか不思議な遙かに超越した存在だからこそ
畏怖され、拝まれ、信仰されるわけです。

そして、この信仰心は最も人間社会を規律正しく、
調和させる力があるんです。

たとえば、聖徳太子の時代や鎌倉時代など
仏教の伝来によって国が秩序を確立し、
国威は大いに上がりました。

大いなる指導者は必ず、宗教を奨励し、
国民を信仰の元に平和に秩序正しく治めたものです。

信仰するとき、人間の中に神様が入るという話を前回に
しましたが、信仰心は反発心や疎外感、被害妄想、

自己中心主義などの心を押さえてくれるのです。

信仰心に満ちた人は調和と慈愛に溢れてくるのです。
何故かはわかりませんが、そのようにできているんです。

調和や慈愛に満ちた国民がいる国家が国威が上がらないわけは
ないですね。

すべてはこのためです。
この信仰心の対象として神は存在するんです。

これは神でなければできないことです。
そして、この信仰心によって人間は調和し、平和に、愛に満ちた
世界を築くことが可能になっているわけです。

以上、神様の話でした。
さあ、次回は何の話が聞きたいですか。
私はスピリチュアル作家ですから、どうしてもこんな話が
多いですが、よければアンケートに参加して下さい。

また、自由に自分の感想や意見を書き込む掲示板も用意しました。
ＲＥＳを付けることもできます。
ここに書かれた私への質問などには必ず回答することを約束します。
どうぞご利用下さい。掲示板のＵＲＬは下記のとおりです。
http://www6.tok2.com/home/yamatotakesi/yybbs/yybbs.cgi

次回は何の話がいいですか。

◆もっと、神様の話（アンコール）
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?q00006241a91 >
◆ＵＦＯのお話
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?q00006241a02 >
◆霊と魂のお話
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?q00006241a73 >
◆政治の話
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?q00006241ae4 >
◆予言の話
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?q00006241a55 >
◆単なることわざの解説

┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?q00006241ac6 >
◆大和武史の独り言
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?q00006241a37 >
◆おまかせ（ご自由に）
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?q00006241aa8 >
◆その他（コメントボードに記入してね）
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?q00006241a19 >
■途中経過・最終結果を見る
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?q00006241a20 >
■コメントボード
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/cb.cgi?q0000624134 >

☆締切：2001 年 08 月 05 日 18 時 00 分
★協力：メールマガジンをおもしろくする《クリックアンケート》
→→　［ http://clickanketo.com/ ］

∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽
ことわざと教訓話 NO.37
∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽
［ことわざと教訓話］ NO.37　　　　　著者：大和武史
∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽∽
★今回のことわざ、熟語：輪廻転生
（りんねてんしょう）

★意味：仏教語で、人間界では車輪が回る如く、生と死を繰り返し
果てしなくめぐること。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆
★今回の教訓話
テーマ：神と霊の話

皆さん、こんにちは。大和武史です。
前回のアンケートの結果は、神様の話と霊と魂の話が同数で
トップでした。

前回の結果
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?q00006241a20 >
ですから、今回は神と霊の話をしましょう。

神については前にも色々とお話ししました。
もちろん、一義的に定義できるものではなく、
一つのわかりやすい解釈と受け止めて下さい。

では、霊とは何でしょうか。
皆さん、霊と聞くと幽霊とか心霊写真などを
思い浮かべるのではないでしょうか。

心霊写真なんか今、流行ってますよね。
まあ、もちろんこれも霊には違いがないんですが、

私が今回お話しするのは、標準的な霊についての話です。
スタンダードであって特異なケースではありません。

いわゆる幽霊とか自縛霊などは特異なケースなんです。
普通の霊はね、とても善良です。悪意がありません。

悪意がないから人間を驚かすような現れ方はしません。
特異な、犯罪者のような霊が幽霊などになって現れるんです。

そもそも霊とは何かというと、
端的に言えば、自分自身です。

そう、あなた自身が一人の霊なんです。
もちろん、今はまだ生きていますから
霊とは呼びませんが、死ねば霊になるんです。

霊になるといっても何ら変わることはありません。
他の人から見えなくなるだけです。

今までのあなたは相変わらずそのままのあなたです。
怒りっぽいあなた、愚痴っぽいあなた、優しいあなた
生きていたときと少しも変わりません。

ただし、もう肉体には入っていないんです。
肉体を通して見たり、触ったりしている人々からは
あなたの存在はわからないのです。

そうなると、誰とも話しもできないし、
いつまでも一人でいてもつまらないので、

普通は新たな自分の住処へ向かうことになります。

でも、たまにある人物への強い憎しみや、
地上のものへの強い執着があると、
いつまでもそこに残る霊もいます。

これが、幽霊や自縛霊ですね。
彼らは普通じゃないんです。

普通の霊は、私たちの言葉で言えば霊界へ向かいます。
そこには、自分の死んだ両親や親戚など縁故の人々もいるし、

地上に生まれる前の友人もいます。
そこに返って来るんですね。

そしてね、ここが本当の自分の居場所なんですよ。
地上のね、地震があると崩れたり、
火事があると焼けたりするような家はね、

本当の自分の居場所ではないんです。
仮の宿なんですね。だから、死ぬんです。

本当の居場所へ帰るためです。
死とは、私たちが普通考えているような最大の不幸ではありません。

人間から霊への変化が死であり、
また霊から人間への変化が誕生です。

このように、霊と人間を何度も交代で経験しているのが
私たちなんです。これが輪廻転生ということです。

霊のさわりだけおはなししました。
神と霊の関係まで行かなかったですね。次回にしましょう。

霊についてどう思いますか。

◆怖い。
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?q00006345af1 >
◆そんなもの信じない。

┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?q00006345a62 >
◆考えたくない。
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?q00006345ad3 >
◆ひょっとしたらいい奴かも。
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?q00006345a44 >
◆霊は信じる。
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?q00006345ab5 >
◆人間と霊のことをわかっている。
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?q00006345a26 >
◆霊が大好き。
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?q00006345a97 >
■途中経過・最終結果を見る
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?q00006345a80 >
■コメントボード
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/cb.cgi?q0000634519 >

☆締切：2001 年 08 月 12 日 18 時 00 分
★協力：メールマガジンをおもしろくする《クリックアンケート》
→→　［ http://clickanketo.com/ ］

ᔓᔕ

ことわざと教訓話 NO.38

ᔓᔕ

［ことわざと教訓話］ NO.38　　著者：大和武史

ᔓᔕ

★今回のことわざ、熟語：後悔先に立たず
（こうかいさきにたたず）

★意味：すでに終わったことを悔やんでも仕方がない。
考えてから行動せよということ。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

★今回の教訓話
テーマ：霊について（その２）

こんにちは。大和武史です。
今回は霊についての第２回です。

霊については、結構反響がありました。
信じられない人、信じる人それぞれの言い分があるようですね。

前回のアンケートの結果は圧倒的に
信じる方の人が大多数でした。
■最終結果を見る
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?q00006345a80 >

さて、前回で霊とは自分自身だという話をしました。
そして輪廻転生のことにも触れました。

今回は霊の本質についてお話ししましょう。
霊は何でできているかというと、

わかりやすく言うと、生命エネルギーです。
皆さん、テレビの心霊写真の特集などで

霊がでる場所にカメラを設置してみると
妖しい光が飛び回っているのを見たことありませんか。

あの光が本質なんです。
ただし、あれはあくまでもこの世的に投影されたエネルギーの姿です。

熱や光などを放射するのはエネルギーの性質の一つですね。
生命のエネルギーがこの物質世界に光を投じたのです。

そこに霊魂が存在している証拠ですね。
ただし、霊魂そのものの姿ではありません。あくまでも投影です。

では、気味の悪い顔などが映っている心霊写真は何なんだというと
霊の念ですね。念写しているんです。霊が。

ですから、どれもこれも完全な姿ではないですね。
顔半分であったり、足がなかったり、念写ですから仕方ないです。

生命エネルギーである霊が念を発すると、そのイメージが
写真やカメラに映像として物質化するわけです。

結局、霊とは生命を持つエネルギー体なんです。
だから、肉体で生活している人間とは違って

色々な肉体的な束縛は基本的にありません。
老いることも死ぬこともないわけです。

その生命のエネルギーが肉体に入って物質世界で特異な経験を
するためにこの世に生まれてきます。

そして、死んでまた生命エネルギーに戻ります。
こんな循環を繰り返しているのです。

ですから、霊への恐怖や不信はその本質を理解していないからに
過ぎません。

自分も霊だと知れば、それほど怖くないですよ。
できれば良い霊になりましょう。幽霊や悪霊ではなく、
天使や聖霊になりましょうね。

そのためには、この世でそれにふさわしい生き方をする必要があります。
この世での生き様が死後の有り様を決めるのですから。

この世で清く正しく生きた人が聖霊に、
この世で辛く、苦しく、厳しく、悲しくなどネガティブに
生きた人は悪い霊にならざるを得ないのです。

別に宗教や道徳の教義を言っているわけではありません。
事実としてそういう摂理があるんです。
この世とあの世を通じた摂理です。

物理的に言えば、慣性の法則ですかね。
この世の生き様がそのまま慣性力であの世のあり方を決めます。
急には変わりません。

ですから、どうせ死んだら終わりなんだという考え方や
生きているうちに良い目をしなければ損だという考え方は
完全に間違ってます。

死後にとんでもないことになりますからやめて下さいね。
「後悔先に立たず」です。

あなたは自分自身が霊であることについてどう思いますか。

◆信じられない。
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?q00006480a91 >
◆証拠がない。
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?q00006480a02 >
◆考えたくない。
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?q00006480a73 >
◆頭ではわかっている。
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?q00006480ae4 >
◆多分そうだと思う。
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?q00006480a55 >
◆そのとおりだと思う。
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?q00006480ac6 >
◆完全に信じている。
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?q00006480a37 >
■途中経過・最終結果を見る
┗< http://clickanketo.com/cgi-bin/a.cgi?q00006480a20 >

■これに対するご意見は掲示板へ
┗< 　http://www6.tok2.com/home/yamatotakesi/yybbs/yybbs.cgi >

☆締切：2001 年 08 月 18 日 18 時 00 分

∽∽